

MEIKAI

明海大学 浦安キャンパス 同窓会会報

編集／会報発行担当
発行／浦安キャンパス同窓会

会長挨拶



明海大学浦安キャンパス同窓会
会長 金子 裕介

二十一世紀を間近に迎えて、明海大学（浦安キャンパス）を卒業された約七千人余りの同窓生の皆さんへ、どうお過かしてでしょうか。明海大学浦安キャンパス同窓会も、お陰様で七周年を迎えるました。

まだまだ成長の過程ではありますが、昨年度は浦安キャンパス同窓会創立五周年を迎えた一つの節目の年に、同窓会五周年パーティーを開催しました。このことは皆さんが承知のところですが、以後本年度も開催し引き続き同窓会パーティーを催すほどになりました。その度に盛況をきわめ、誠に喜ばしい限りです。

こうした機会に皆さんのが親しく語らい合い、当時の想い出にふけり、そして学生時代を振り返り思いをひとつにすることは、誠に有意義な、とても素晴らしいことだと思います。

二十世紀末のいま、日本国内外をわず非常に厳しい経済状況におかれています。今日、このように大変な環境の中で働く同窓生は、これまで以上に手と手を繋

ぎ、力を合わせなければならないときと強く感じます。そして私たちの母校明海大学」また「同窓会」がより充実、発展していくことにより、大学の知名度も高まり、より良い大学になると思います。

最後に日本全地域および国外に広がる明海大学の卒業生一人ひとりが、人種を超えて、明海大学」が母校という共通の誇りを持てるよう、同窓会も努力しこれからも歩み続けます。

明海大学の卒業生一人ひとりが、人種を超えて、明海大学」が母校という共通の誇りを持てるよう、同窓会も努力しこれからも歩み続けます。

明海大学の卒業生一人ひとりが、人種を超えて、明海大学」が母校という共通の誇りを持てるよう、同窓会も努力しこれからも歩み続けます。

浦安キャンパス 同窓会パーティーを開催

十一月一日、平成九年度浦安キャンパス同窓会パーティーが、学内の明海クラブ・レストランニューマリングで開催された。今年度は、開学十一年の節目の年

度、同窓会も六期生（不動産部は二期生）を迎え、会員数は約六千人となっていました。この日は外国語学部、経済学部、不動産学部の会員約三百三十人が参加。さらに、先生や大学職員、歯学部同窓会、学友会、教育後援会の代表を来賓に迎え、盛大なパーティーとなりました。

まず、金子裕介会長（二期生・経済）が「毎年、この場で皆さんの顔を見るのを楽しみにしています。日本経済が不安定ではありますが、心にゆとりを持つて、母校のことを忘れないにいたいと思います」と開会のあいさつをしてパーティーがスタート。続いて大学側から松本光平学生部長が、「久しぶりに大学に来られて、どのような思いを持たれたでしょうか。私はみなさんの顔を拝見して、懐かしさがこみ上げています」と話

し、教育後援会の新井敏夫副会長が、「卒業生のみなさんの活躍は、明海大学が全国区になる原動力になります。これからもがんばってほしいと思います」とあいさつの言葉を述べて、乾杯の音頭を取った。

この後、おいしい料理に舌つづみを打ちながらの懇親に入った。懐かしい恩師や友だちとの再会を喜び、近況報告や思い出話に花が咲いていた。そして、後半はクイズ大会で大いに盛り上がった。一等の新浦安アライアンスホテルの宿泊券と食事券（9万円相当）をはじめ、豪華賞品が当たるとあって、みんな真剣。激戦を勝ち残り、見事一等を獲得したのは星野千太郎さん（6期生・経済）だった。

あっという間に二時間。来年もまた、この場で再会することを約束して、宴はお開きとなつた。

● ● 参加してよかつた ● ●

久しぶりに友だちと連絡を取り合つて、来てみました。卒業以来、初めて会いました。来年もまた参加したいですね。

（6期生・経）

（4期生・経）



一九九七年度同窓会活動状況報告

(一) 行事報告

- 本年度行つた理事会および代議員会の概要是次のとおり。
- 五月十八日(日)理事会
- ・代議員補充候補者の選出について
- ・役員(含新理事)候補者の選出について
- ・支部(緑風会)の九六年度事業報告および収支決算について
- ・支部(緑風会)の九七年度事業計画および収支予算(案)について
- ・役員の同窓会業務処理について
- ・九六年度同窓会事業報告および収支決算について
- ・九七年度同窓会事業計画(案)および収支予算(案)について
- ・その他

- 六月二十八日(土)理事会
- ・同窓会九七年度バーティーの開催について
- ・同窓会新代議員の候補者について
- ・九七年度代議員会次第、日程(案)について
- ・学友会リーダーズ研修会実施に伴う経費の補助依頼について
- ・その他
- 八月二十三日(土)理事会
- ・代議員会の進行について
- ・同窓会監査員の補充選出について
- ・役員(理事)および代議員の年度別選出整備方法について
- ・その他
- 八月二十三日(土)代議員会
- ・九七年度補充代議員候補者の選出について
- ・九七年度補充役員(理事)候補者の選出について
- ・支部緑風会の九六年度事業報告(収支決算)および九七年度事業計画(収支予算)
- 同窓会インターネットの開設準備
- 会員名簿の整備
- 同窓会会員の慶弔に關すること

- （二）案について
- ・同窓会九六年度事業報告(収支決算)および九七年度事業計画(収支予算)
 - （案）について
 - ・その他
 - 十月四日(土)理事会
 - ・明海祭実施に伴う学友会からの援助申請について
 - ・卒業記念品の選定について
 - ・一九九七年度同窓会バーティー(実施案)について
 - ・その他
 - 二月十四日(土)理事会
 - ・学友会主催卒業パーティーへの援助申請について
 - ・学友会スキーツアーア実施援助申請について
 - ・同窓会会報発行(編集概要)について
 - ・支部緑風会総会の実施経費について
 - ・その他
 - （注）なお九七年度収支決算および九八年度収支予算(案)等は、四月定期理事会の議題となりますので申し添えます。

(自) 1996年4月1日
(至) 1997年3月31日

単位: 円

1996年度明海大学浦安キャンパス同窓会決算書

収入

この部分には会計報告が掲載されていますが、セキュリティの関係上、Internet上には公開いたしません。
同窓会会員の方でご興味のある方は事務局まで直接お問合せください。

収入

1997年度明海大学浦安キャンパス同窓会予算書

(自) 1997年4月1日
(至) 1998年3月31日 単位: 円

この部分には会計報告が掲載されていますが、セキュリティの関係上、Internet上には公開いたしません。
同窓会会員の方でご興味のある方は事務局まで直接お問合せください。

会員の声①

経済学部経済学科 第一期卒業生

「ピックパン間近」

明海大学同窓会の皆様いかがお過ごしでしょうか。私たちが卒業してからというもの社会は携帯電話、パソコン、ビューカーの大普及、長引く不況等、激動の世の中となり私たちの生活や仕事の環境も決して楽観できない状況です。その中、皆さんも各々の社会で責務の重いポストに立ちはじめているかと思います。私も金融業界（生保）に身を置く者として昨年春の日産生命から大手銀行、証券会社の崩壊、また二〇〇一年には金融ピックパンを迎える、取り巻く環境は恐ろ

しいほどです。

今後は日本の社会構造全ての変革が起ります。その中、私たちは時代の中心世代として社会を背負っていかねばなりません。母校の明海大学は歴史は浅いですが、これから築いていくのも私たちで

す。皆さん活躍を期待し励みにしながら私も頑張っていきたいと思います。最後に転勤は大変です、私は東京（本社）→神戸→福岡→和歌山と六年間に三回も異動があり落ちつくなもありません。皆さんの中にはすでに家庭を築かれている方も多いと思いますが、その場合はなおさらだと思います。「次はどう?」

と思い、楽しめないとやっています。女性の方々、特にこれから新たに人生の門出を迎える方はそういうことも考えた方が良いと思います。

監査報告書

明海大学浦安キャンパス同窓会

会長 金子 幸介 残

作成日 1997年3月23日

住 所 神奈川県横浜市港北区たま

会計監査(月額) 小島信也

電 話 03(374)6708

住 所 神奈川県横浜市美津郷町3-15

会計監査(月額) 19株 大原

電 話 043(242)5067

私たちは、明海大学浦安キャンパス同窓会会計監査報告書(1号)に基づいて、本同窓会の1996年度(1996年4月1日から1997年3月31日まで)における収支決算書及びその他これに関する任務および指揮命令等について開示し、監査を行った。

この監査の結果、会計処理が正當に実行され適正に表示されており、公正妥当であると認める。

以上

会員の声②

外国语学部日本語学科第5期卒業生　富田明子

私は九六年春に卒業して実家の札幌に戻りました。しかし日本語教師になる夢を捨てきれず、講習会、セミナー、日本語教室（ボランティア）がたくさんある函東にまた戻ってきました。今は埼玉県足立区市富士ゼロックスでプリント作りをしています。（回）ボランティアの日本語教室に参加しています。今は大宮公民館でやっているもので、近くに日本語学校があるせいか、留学生がたくさん来ます。もう一つは春日部公民館でやっています、そちらは日本

に働きにきた人や日本人と結婚した外国人が多いです。二つともマンツーマンで教えるのですが、毎回難しい質問を受け、答えられずに先に進むこともあります。こんな時、日本人なのに全然日本語のことを知らないなど実感します。

春は出会いの季節。日本語教室にもいつも多くのメンバー以外の人たちがやってくるでしょう。外国人が日本にきて良かったと思えるような関係を彼らと築けたらと思います。

同窓会支部緑風会（不動産学部）だより

不動産学部の卒業生で構成する緑風会も設立から二年が経過しました。八年度は、設立年度ということで、浦安キャンパス同窓会の事務局（兼教育後援会事務局）に指導や協力を頂き、役員が事務作業にあたってまいりました。今年度は、二年目ということで大学当局や浦安キャンパス同窓会に実績を認めていただき、支援をいたしております。

今年度は、ハード・ソフトの両面において事務局基盤の確立を目指してまいりました。例えば、コンピュータ等の導入により、緑風会会員データベースの構築が完了いたしました。これにより、迅速な事務処理が実現すること期待しております。また、事務のアルバイト要員を認めていただきました。昨年までは役員や大学職員の方による協力で事務処理をしておりましたが、これにより事務局運

て本来の趣旨に沿って運営しているところです。また、この伝統を守るために卒業生の皆様のご協力が大変重要であると思います。

どうぞ、同窓会員の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

（緑風会事務局長：本間勝）

明海大学（浦安キャンパス）に

大学院研究科（修士課程）設置

一本年四月初の大学院生受け入れ

明海大学浦安キャンパス学部開設十周年、この「節目の年」に学内外から要望の強かった大学院の設置が、三つの学部にそれぞれ大学院研究科を同時に設置認可された。本年四月から開設となり、大学院各研究科（修士課程）の第一回大学院入学試験が行われた。

設置された大学院は、「応用言語学研究科」「経済学研究科」および「不動産学研究科」で、入学定員は各研究科とも十名である。また、「応用言語学研究科」と「不動産学研究科」の設置は、日本では最初の大学院研究科の開設となる。

設立の運営になり、当会と共に切磋琢磨できれば明海大学に大きな貢献ができるのではないかと考えております。

同窓会運営は、ある種ボランティア的

要素がありますので、関係者の方のこ

の協力が不可欠であり、大変な面もありま

す。日本の大学の一部では、学生の気迫

がないためか、自治会が自然消滅した

り、同窓会運営を業者に委託したりと、

不意な形の運営をしている大学も多々

あると伺っております。明海大学の良さは、これらの組織を学生、卒業生によっ

浦安キャンパスだより

◎九月期卒業制度を設置

明海大学では、一九九七年度から九月期卒業制度を設けました。去る九月三十日には九月卒業期最初の学位記授与式を行いました。

☆今回から会員皆様の「声の欄」を設けました。どうぞ何なりと、会報への投稿をお願いいたします。

坛言板

☆懸案事項として検討しております。浦安キャンパス同窓会の直通電話が、この度大学側のご理解とご協力のもとに、同窓会事務室用として架設される運びとな

りました。また、架設後は同窓会インターネットの開設も予定しております。

☆今後から会員皆様の「声の欄」を設けました。どうぞ何なりと、会報への投稿をお願いいたします。

編集後記

早いもので、明海大学も今年で十周年

を迎えるました。大学院も設立され、キャ

ンパスも一段と活気づいてまいりました。

現在、約七千名の卒業生が社会人と

して活躍しています。今後、同窓会で

は、インターネット等を取り入れ、卒

業生同士のコミュニケーションを、今ま

で以上に密なものにしていく予定です。

異業種間の交流会や、卒業生同士の意見

交換ができる場を作っていくたい

と思っております。

まだまだ、至らぬ組織ではあります

が、皆さんの人生の1ステージとして、

役立つ機能を目指して今後とも活動して

いきます。

ご意見・ご要望等を心よりお待ちして

います。

副会長　鷲島伸一